



京都府立  
丹後緑風高等学校  
久美浜学舎

# 久美浜学舎だより

住所 京丹後市久美浜町橋爪65 電話 0772 (82) 0069

第6号

令和4年10月発行

## 中学3年生対象 学校公開

10月15日（土）、学校公開を実施しました。今年は、例年以上の中学3年生42名の参加がありました。8月に実施の体験セミナーでは中学生のみなさんに、まさに高校生を「体験」していただきましたが、今回の学校公開では、本校生徒たちがどのような授業を、どのように受けているのかや、本校での学びによってどのように成長していくのかということを参観していただきました。

また、生徒会主催の生徒交流会も実施し、本学舎生徒が感じる本学舎の魅力や中学生が気になっていることなどを知っていました。

本学舎への御入学を心よりお待ちしています。

### 中学生の感想より

学校公開に来るまでは「農業」や「カヌー」のイメージが強かったけど、実際に話を聞くと先生と生徒の距離の近さや探究に真剣に取り組んでいることを知って、とても魅力的な高校だと知ることができました！

久美浜学舎では、自分を変えられそうだと思いました。私は高校から自分を変えたいと思っていたので、久美浜学舎が合っているなど感じました。将来、私も先輩方のように輝けるようになります！

先輩方の話を聞いて、生徒目線で知ることができよかったです。今までパンフレットで見ていたけど、実際に農場などにも行けて設備が充実していて高校生になったときのイメージができるよかったです。



## 体育祭

9月29日（木）、体育祭を実施しました。今年は、生徒会を中心に競技内容の見直しを行い、3年ぶりに学年対抗にしたり、新競技「満水リレー」を取り入れたりするなど例年とは違う新たな形で実施しました。各競技でそれぞれの個性が發揮され、スローガンにふさわしいみんなが楽しめる体育祭となりました。



## 国際大会へ出場！

スロバキアで開催の2022オリンピックホープスU-17に白岩寛大さん（3年・久美浜中）、ポルトガルで開催の世界カヌーマラソン選手権に野村結稀さん（2年・久美浜中）がそれぞれ日本代表として出場しました。

世界の強豪を相手に戦い抜き、アスリートとしての姿勢を学ぶなど、今後に生かす貴重な体験をすることができました。



## 部活動報告

### ■美術部

9月24日（土）・25日（日）に宮津市民体育館にて、第27回丹後高等学校文化祭典が開催されました。本学舎からは美術部・茶道部が参加し、美術部の村尾蓮華さん（2年・加悦中）が奨励賞を受賞しました。この受賞は、久美浜高校時代も合わせ、ここ20年はなかった快挙です。京都府高等学校総合文化祭にも出展します。



## 久美浜学舎～僕らのリアル～

先月号に引き続き、本校1期生で、先日任期を終えた生徒会執行部のメンバーにインタビューをしました。



会長  
小西ひかるさん  
(3年・久美浜中)

この1年間、私はいろいろなことにチャレンジすることができました！私は、この高校生活で何かチャレンジをしてみたくて生徒会長に立候補しました。生徒会長はとても重要な役割で、他の生徒会メンバーはもちろん、全校生徒を引っ張っていかないといけない立場です。苦労したことや、大変だったことはたくさんありました。私は、久美浜学舎の最初の生徒会長になることができてとっても嬉しかったです。そして何よりこのメンバーで生徒会活動ができたことが私の一番の思い出です。これから少し寂しくなってしまいますね…

最後に、この生徒会活動を支えてくれた先生方や生徒の皆さん、たくさんのサポートと応援ありがとうございました！



副会長  
白岩寛大さん  
(3年・久美浜中)

1年間副会長をやってきて、たくさんのこと学べました。コロナが落ち着いてきて、今までできなかった行事を一から開催することの大変さなど、参加するだけではなく、企画する側の大変さを身をもって感じました。自分は、部活の大会などと重なり、仕事をほかのメンバーに任せっきりになってしまふことも多かったのですが、みんなが僕の分も頑張ってくれて、どの行事も成功させることができました。この1年間、大変なことも多かったけど、生徒会の一員として頑張れて良かったです。



議長  
堀場夏菜さん  
(3年・網野中)

私は1年間生徒会執行部議長として活動し、たくさんの経験をすることが出来ました。今まで人の前に立って何かを指示したり、意見をまとめたりするような経験はほとんどなく、私の生徒会立候補はまさにサバイバルそのものでした。新たに始まった有線放送の活動、先輩方が簡単そうに進めていた司会など、「人に何かを伝える」ということは簡単そうに見えるけど実はとても難しいことでした。それを学ばせてくれた先生方、全校生徒の皆さんには本当に感謝しています。そして、この6人で生徒会執行部ができて本当に良かったです。

## 図書館公開を実施します！

期間

11月の月・火・水・金曜日

文部科学大臣表彰を受賞するなど、これまで高く評価されてきた久美浜学舎図書館を実際に御覧いただく、図書館公開を実施します。来館には事前予約が必要です。詳しくはHPを御覧ください。



学校ホームページや公式Instagramでも様々な情報を発信しています。

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tangoryokufuu-hs/mt/kumihama/> Instagram @kumihama\_gakusha



# アグリサイエンス科通信



## Top News

### 先進校視察研修～学校法人大和学園～

10月3日（月）、アグリサイエンス科1・2年生の先進地視察研修で、調理の専門学校「大和学園」へ見学に行きました。学校の説明を聞き、校内を案内していただきました。実際に専門学校の皆さんと和菓子やパン、イタリアンの調理実習を行っているところも見ることができました。校内にある食文化ミュージアムの見学や、VRで実際に自分が調理しているかのような目線を体験できました。

今回の視察研修を通して進路を考える良いきっかけになりました。



食品コース

### わくわくKitchen②

10月6日（木）紫野和久傳様を講師にお招きし、わくわくKitchenの2回目を実施しました。

鰯と海老と季節野菜のご飯、鶏のつみれ汁を作りました。今回初めて揚げ物に挑戦し、海老の処理の仕方や揚げ方のコツなどを学びました。

紫野和久傳様から、調理実習で活用できるどんぶりとお皿を寄贈していただき、さっそくそのどんぶりに盛り付けて試食しました。また収穫したサツマイモを使って即席で大学芋を作ってくださいました。



生産コース

### 稻刈り、コメの調整

9月15日（木）コンバインによる稻刈り実習を行いました。4月より種まき、田植え、溝切り、また今年より導入された水管理システムなど、機械・AIを活用した新しいカタチでの稲作に取り組んできました。年に一度のコンバイン操作ではありますが、黄金色の稻穂を丁寧に刈り取り、収穫の喜びを感じることができました。そして稻刈り後、乾燥させたコメは、「もみすり」、「米の選別」、「袋詰め」を行い、販売品に仕上げました。生徒たちはこれで一連の稲作栽培についての学習が終了しました。



# みらいクリエイト科通信

## Top News

2年  
みらい探究II

### 探究活動中間報告会を実施します

10月31日（月）に、2年生「みらい探究II」の中間報告会を実施します。今回の報告会では、福知山公立大学の佐藤充准教授をはじめ、丹後experienceの八隅孝治さんやrootsの稻本朱珠さんをお招きして、現在までの成果と課題を明らかにし、今後の探究活動がより充実するように様々な意見やアイデアをいただく予定です。これをもとにさらに探究活動を進めていき、年度末に実施予定の探究活動発表会で発表できるように取り組んでいきます。年度末の探究活動発表会には地域の方々にも御参観いただけるように計画しているので、ぜひお越しください。



### 進学模擬面接



いよいよ本格的に大学入試がはじまります。本学舎では、10月から進学希望者のための模擬面接を実施しています。改めて自分が高校生活でがんばってきたことや学んだことを振り返り、自分をPRできるように取り組んでいます。

また、みらいクリエイト科は普通科系「専門学科」です。そのため、専門学科等を対象とした推薦入試を受験することができる大学があります。それぞれの生徒に合わせた受験方式で希望進路の実現を目指していきます。

### 課題発見DAY in 京丹後

10月1日（土）、一般社団法人Sustainable Game主催の「課題発見DAY」に2年生が参加しました。東京から来た高校生が主体となって実施され、丹後の高校生とともに京丹後市のフィールドワークを行いました。

「アクションを起こす」ことを大切にしている本学舎の生徒たちにとって、今後にも生かすことのできるよい刺激となりました。



予告

### 丹後万博2022 緑風マーケットも開催！

10月30日（日）、丹後王国「食のみやこ」にて丹後万博2022が開催されます。丹後の高校生が中心となって企画されたイベントで、本学舎ではSDGsを自分ごとにとらえるため、インスタグラムのリール動画を通じて発信する取組を行ってきました。当日は高校生ブースを設け、アグリサイエンス科からも緑風マーケットを実施します。ぜひお越しください。